

中央区子ども・子育て支援事業計画

主な事業の量の見込みと確保方策の進捗状況管理

(平成 2 7 年度分)

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策

(1) 幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策

事業 番号	事業名	区分	平成27年度				(参考)平成31年度		成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方向性	所管課	
			計画		実績		計画							
			量の見込み	確保方策	需要数 (計画比較)	確保数 (計画比較)	量の見込み	確保方策						
Ⅱ 1 (1)	小学校・幼稚園の計画的な増改築の実施	1号認定 (3、4、5歳児)	1,730人	2,518人	1,614人 (-116人)	2,518人 (0人)	2,142人	2,593人	下記参照	確保方策として、保育定員は、1歳児の保育ニーズがやや上回ったものの、認可保育所5園、地域型保育事業所2園の開設(定員536人拡大)によりほぼ計画どおり確保でき、待機児童数を減少することができた。 しかし、0歳から2歳児においては、認証保育所の定員収込み等により、依然として待機児童が発生している状況である。 また区民の意識より、保育園等の施設整備について区の子育て支援で重要又はさらに充実を図る必要があるとの声が多いことから、施設整備を推進し、保育園等の施設の充実を図るとともに、待機児童の解消を目指す。	①幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策は計画通りに進んでいる。 ②量の確保とともに、質の評価も考えていく必要がある。 ③課題として、保育士不足による認証保育所の定員の収込みがある。	量の見込みや確保方策は、計画上の数値に加え、新たに示された人口推計を基に、量の見込みを算出し、先を見据えた教育・保育施設等の開設等確保方策の検討を進める。 また、保育士の確保等を含め様々な施策を実施するとともに、巡回指導の実施や保幼小との連携した取組を行うことにより、保育の質の向上を目指す。	教育委員会事務局学務課、学校施設課	
Ⅱ 1 (2)	保育施設の整備	合計	3,705人	3,978人	3,713人 (+8人)	3,990人 (+12人)	4,433人	4,862人					子育て支援課	
Ⅱ 1 (3)	地域型保育事業の導入	合計の内訳	2号認定 (3、4、5歳児)	1,741人	2,049人	1,797人 (+56人)	2,064人 (+15人)	2,155人						2,508人
			3号認定 (0、1、2歳児)	1,964人	1,929人	1,916人 (-48人)	1,926人 (-3人)	2,278人						2,354人
			3号認定の内訳	(1、2歳児)	1,539人	1,522人	1,521人 (-18人)	1,523人 (+1人)						1,806人
0歳児			425人	407人	395人 (-30人)	403人 (-4人)	472人	498人						

<成果(アウトカム)>

1 待機児童数 … 待機児童を減らしていく

	平成26年度	平成27年度	備考
待機児童数	135人	119人	前年度比16人減

2 平成27年度 保育定員・ニーズ・待機児童(実績値)に関するまとめ(0歳児～2歳児)

… 充足数を満たしていく

	保育定員	保育ニーズ	充足数	認証保育所 定員収込み等	期間限定 保育事業	定員空き数	待機児童数
0歳	403人	395人	8人	▲ 43人		2人	37人
1歳	728人	785人	▲ 37人	▲ 53人	16人		74人
2歳	795人	756人	39人	▲ 24人		15人	8人

3 区民の意識 … 保育園・幼稚園等の施設整備を推進させ、区の子育て支援で更に充実を図る必要があると考える割合を下げる

重要と考える子育て支援策一過年度比較

															(%)		
調査年	n	保育施設等の施設整備 保育園、認定こども園、地域型保育事業所、	幼稚園等の施設整備	一時預かり保育、延長保育、病児・病後児	保育者などの子育て支援サービス	職業生活と家庭生活との両立の支援	放課後などにおける児童の遊びや生活の場	公園の整備など、子どもを安心して育てる	経済的な支援	子どもの健やかな成長のための教育環境の整備	児童虐待防止対策	子育て仲間が交流し、情報交換のできる場	母親と乳幼児などの健康の確保および増進	情報の提供や相談サービス	特にな	無回答	その他
		※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
平成28年	1,034	44.3	36.0	15.9	12.4	11.3	10.2	8.8	7.9	4.5	2.2	1.8	3.8	15.8			※
平成27年	1,021	41.1	38.9	19.7	※	17.7	10.4	14.3	7.5	7.1	4.3	6.5	9.8	9.8			※
平成26年	1,041	40.6	12.5	14.4	※	12.3	8.0	11.9	4.2	6.3	2.3	5.0	8.5	11.6			※
平成25年	1,041	46.2	13.7	12.4	※	12.4	9.0	10.7	5.2	6.2	2.9	4.9	6.5	11.6			※
平成24年	1,121	53.7	※	28.6	※	15.3	15.9	17.2	4.9	13.4	3.7	7.5	4.7	7.5			2.8
平成23年	1,097	52.4	※	30.5	※	14.7	15.5	19.7	5.4	10.8	4.3	7.5	4.3	8.4			2.3
平成22年	1,007	59.4	※	31.9	※	15.7	15.4	19.9	7.4	9.2	3.6	6.0	3.9	4.1			3.1
平成21年	1,001	42.9	※	30.0	※	13.2	26.1	15.4	3.1	8.0	3.2	5.2	4.5	8.1			9.9
平成20年	1,065	39.6	※	31.4	※	18.6	22.3	20.2	3.7	12.5	3.2	7.8	3.3	7.1			6.1
平成19年	684	34.1	※	30.3	※	20.6	24.6	20.6	4.7	9.3	3.6	5.4	12.5	4.2			1.3

問15 あなたがこれからの区の子育て支援で更に充実を図る必要があると考えるものを選んでください。(〇はいくつでも) 上段: 件数 下段: %

全	保育施設等の施設整備 ・地域型保育事業所 ・一時預かり保育・延長保育 ・病児・病後児	一時的な子育て支援サービス ・一時預かり保育・延長保育 ・病児・病後児	職業生活と家庭生活との両立の支援	放課後などにおける児童の遊びや生活の場	公園の整備など 児童の遊びや生活の場	経済的な支援	子どもの健康や成長のための教育環境の整備	子育て仲間が交流し、情報交換のできる場	母親と乳幼児などの健康の確保および増進	情報の提供や相談サービス	特にな	無回答
1,034	336	375	126	214	273	143	277	115	293	207	170	272
100	32.4	36.2	12.2	20.7	26.4	13.8	26.7	11.1	28.3	20.0	16.4	26.3

資料:「第46回 中央区政世論調査報告書」(平成28年)

資料:「第46回 中央区政世論調査報告書」(平成28年)

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(1)利用者支援に関する事業(利用者支援)

事業 番号	事業名	区分	平成27年度				(参考)平成31年度		成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方針性	所管課		
			計画		実績		計画								
			量の見込み	確保方策	需要数	確保数	量の見込み	確保方策							
Ⅱ	2	(1)	利用者支援に関する事業 (利用者支援)	区役所窓口	1カ所	1カ所		1カ所	1カ所	1カ所	下記参照	保育所申込等に関する相談体制については、平成26年度に特別出張所での出張相談を試行実施し、平成27年度からは出張先を保健所、保健センターにも広げて本格実施しており、申込者等の利便性向上に寄与し、順調に対応できている。 子育て交流サロン「あかちゃん天国」は、区内7カ所全てに保育士等の職員を配置して、気軽に相談しやすい環境を整備し、育児相談に順調に対応できている。	①保育所申込等に関する相談体制の拡大は評価できる。 ②「基本型」利用者支援事業の導入を検討する時期ではないか。 ③相談体制の周知の強化をしてはどうか。	引き続き、保育所申込等に関する相談体制は区役所窓口、特別出張所、保健所や保健センターで実施することにより、利用者に対して保育サービスの情報提供を行う。 また、出張場所の拡大や回数を増やすなど、より充実した体制となるよう検討を進める。 子育て交流サロン「あかちゃん天国」については、計画どおり7カ所で保護者相互の交流や仲間づくりを推進するとともに、引き続き保育士等の職員を配置し育児相談を実施し、育児の孤立化による負担感や不安感の解消を図っていく。	子育て支援課 子ども家庭支援センター
		保育所申込等に関する相談体制	その他	区役所窓口以外での相談体制	・特別出張所 ・保健所 ・保健センター		・特別出張所 ・保健所 ・保健センター	区役所窓口以外での相談体制	・特別出張所 ・保健所 ・保健センター						
		地域子育て支援拠点事業(子育て交流サロン「あかちゃん天国」)実施箇所数		7カ所	7カ所		7カ所	7カ所	7カ所						

<成果(アウトカム)>

1 申込受付件数・相談件数 … 入所相談等で受付けたものを成果として挙げている

	27年度	(参考)26年度
認可保育所入所申込受付件数(件)	1,619	1,510
保育園入園出張相談での相談件数(件)	992	331
「あかちゃん天国」での相談件数(件)	1,049	832

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(2) 時間外保育事業(延長保育事業)

事業 番号	事業名	区分	平成27年度				(参考)平成31年度		成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方向性	所管課	
			計画		実績		計画							
			量の見込み	確保方策	需要数	確保数	量の見込み	確保方策						
			時間外保育 事業利用希 望者 (人/日)	利用定員数 (人)	時間外保育 事業利用希 望者 (人/日) (計画比較)	利用定員数 (人) (計画比較)	時間外保育 事業利用希 望者 (人/日)	利用定員数 (人)						
Ⅱ	2	(2)時間外保 育事業 (延長保 育事業)	京橋 地域	72	128	34 (-38)	133 (+5)	88	158	下記参照	時間外保育事業については、利用希望者 数に対して利用定員数が十分確保されてい ることから順調に対応できている。	①延長保育事業は実際の現場でも定員及 び枠等、現状、概ね対応できている。	保護者の時間外保育事業に対するニーズ に対応するため、今後ともスポット延長保育 活用の周知とともに定員数の確保に努めて いく。	子育て支援課
		日本橋 地域	132	198	60 (-72)	198 (0)	172	273						
		月島 地域	231	373	116 (-115)	335 (-38)	259	428						

<成果(アウトカム)>

1 延長保育待機児童数の推移 … 成果は待機児童を減らしていくこと

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
平成27年度	11	6	4	5	3	5	3	2	2	4	2
内訳											
公立(16園)	7	3	1	2	0	2	2	1	1	3	1
私立(21園)	4	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1

※当該箇所に在籍していながら、延長保育の待機になっている児童数
※申請児であっても施設不足等調整対象にならない場合は待機児に含めない。

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策
(3)①放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

事業 番号	事業名	区分	平成27年度										(参考)平成31年度										成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方針性	所管課
			計画					実績					計画														
			量の見 込み	確保方策			需要数	確保数			量の見 込み	確保方策			需要数	確保数											
				児童館 数(館)	クラブ数	受入定員数 定員数(人) 暫定定員数(人)		児童館 数(館)	クラブ数	受入定員数 定員数(人) 暫定定員数(人)		児童館 数(館)	クラブ数	受入定員数 定員数(人) 暫定定員数(人)		児童館 数(館)	クラブ数	受入定員数 定員数(人) 暫定定員数(人)									
I	3	(2)	放課後児童健全育成事業 (学童クラブ)	京橋 地域	103	2	3	120		134 (+31)	2	3	110		125	2	3	120									
II	2	(4)						110	10				80	5				110	10								
III	2	(10)		日本橋 地域	241	2	2	85		87 (-154)	2	2	85		320	2	2	85									
								80	5				80	5													
			月島 地域	578	4	8	350		402 (-176)	4	8	340		743	4	8	350										
							320	30				320	20				320	30									

<成果(アウトカム)>

1 児童館の待機者数 … 待機者をプレディと連携して対応すること

2 学童クラブ登録者数・待機者数(うちプレディ登録者数)

京橋地域(築地・新川) 各年度4月1日現在							
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
待機者数(人)	15	9	13	22	3	26	24
日本橋地域(堀留町・浜町) 各年度4月1日現在							
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
待機者数(人)	16	21	16	26	25	7	2
月島地域(佃・月島・勝どき・晴海) 各年度4月1日現在							
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
待機者数(人)	23	22	55	62	75	68	62

平成27年4月1日現在		
館名	登録者	待機者数(うちプレディ登録者数)
築地児童館	40	20 (19)
新川児童館	70	4 (3)
堀留町児童館	45	0 (0)
浜町児童館	40	2 (1)
佃児童館	90	12 (11)
月島児童館	80	12 (4)
勝どき児童館	90	24 (19)
晴海児童館	80	14 (8)
合 計	535	88 (65)

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(3)②放課後子供教室(子どもの居場所「プレディ」)

事業 番号	事業名	区分	平成27年度						(参考)平成31年度			成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方向性	所管課															
			計画			実績			計画																						
			量の見込み	確保方策		需要量	確保量		量の見込み	確保方策																					
			プレディ利用 登録者数 (人)	実施校数 (校)	想定参加 登録者数 (人)	プレディ利用 登録者数 (人)	実施校数 (校)	参加登録 者数(人) (計画比較)	プレディ利用 登録者数 (人)	実施校数 (校)	想定参加 登録者数 (人)																				
I	3	(3)	放課後子供教室 (子どもの居場所「プレディ」)	京橋 地域	384	4	565	中央・明石・京築・明正			471	4	720	下記参照	放課後子供教室(プレディ)の開設時間を充実し、学童クラブと同様にすることにより、学童クラブとプレディ双方で待機者について概ね対応できている。	①プレディの内容と質の点検が必要ではないか。 ②開設時間の充実は利用者にとって有益である。 ③プレディの今後の展開はあるのか。	開設時間の延長により、長時間利用者が増えている中、地域や学校と連携し、子供たちが安全安心に過ごせるよう、内容・質の点検を行い、充実を図る。	教育委員会事務局 庶務課													
II	2	(5)						日本橋 地域	606	3									782	日本橋・有馬・久松			826	3	996						
III	2	(11)		月島 地域	1,245	5	1,504				佃島・月一・月二・月三・豊海									1,699	5	1,865									

<成果(アウトカム)>

1 学童クラブの待機者の内、プレディの登録者数 … 学童クラブの待機者をプレディと連携して対応すること

	27年度
京橋地域 (中央・明石・京築・明正)	24人中22人
日本橋地域 (日本橋・有馬・久松)	2人中1人
月島地域 (佃島・月一・月二・月三・豊海)	62人中42人

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(4) 子育て短期支援事業(子どもショートステイ)

事業 番号	事業名等	区分	平成27年度											(参考)平成31年度											成果指標	実施事業の点検・評価 及び成果	委員の主な意見・評価	区の方向性	所管課
			計画						実績					計画															
			量の見込み	確保方策			需要量	確保量				量の見込み	確保方策																
				年間利用延べ 人日見込み (年間延べ宿 泊日数見込 み)	定員数(人)	定員数計 (人)		年間利用 定員延べ 人日	年間利用延べ 人日(年間延 べ宿泊日数) (計画比較)	定員数(人)	定員数計 (人)		年間利用 定員延べ 人日	年間利用延べ 人日見込み (年間延べ宿 泊日数見込 み)	定員数(人)	定員数計 (人)	年間利用 定員延べ 人日												
Ⅱ	2	(6)	子育て短期 支援事業(子ども ショートステイ)	—	65	養護施設	乳児院	協力家庭	6	2,190	41 (-24)	(石神井学園) 養護施設	(二葉乳児院)	協力家庭	6	2,190	77	養護施設	乳児院	協力家庭	6	2,190	下記参照	確保方策については、 計画どおり実施している。 年間延べ利用宿泊日 数は確保量の範囲内 であり、需要に対して順調 に対応できている。	①計画通りに進んでいる。 ②質の向上のため、利用 者の満足に関する調査 をしてはどうか。	計画どおり確保方策を 実施して、保護者の疾病 等による養育困難の保 育ニーズに対応してい く。	子ども家 庭支援セ ンター		
					1	1	4			1	1	4			1	1	4			1	1	4							

<成果(アウトカム)>

1 子どもショートステイ利用状況 … 必要性に応じて預かれる環境をつくること

		21年度		22年度		23年度			24年度			25年度			26年度			27年度		
件 数	入 院	二葉 乳児院	石神井 学園	二葉 乳児院	石神井 学園	二葉 乳児院	石神井 学園	協力 家庭	二葉 乳児院	石神井 学園	協力 家庭	二葉 乳児院	石神井 学園	協力 家庭	二葉 乳児院	石神井 学園	協力 家庭	二葉 乳児院	石神井 学園	協力 家庭
		1件	1件		4件		4件			4件		3件	2件			1件		1件	2件	
	体調不良				8件	2件	6件			2件			3件			2件		4件	1件	
	看護・介護								2件			1件								
	冠婚葬祭					1件	1件											1件		
	その他													1件				1件		
	計	1件	1件	0件	12件	3件	11件	0件	2件	6件	0件	4件	5件	1件	0件	3件	0件	7件	3件	0件
利用泊数		4泊	3泊	0泊	56泊	9泊	52泊	0泊	7泊	37泊	0泊	11泊	19泊	2泊	0泊	15泊	0泊	18泊	13泊	0泊
利用日数		5日	4日	0日	68日	12日	63日	0日	9日	43日	0日	15日	24日	3日	0日	18日	0日	25日	16日	0日

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(5)幼稚園預かり保育

事業 番号	事業名	区分	平成27年度							(参考)平成31年度				成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方針性	所管課	
			計画				実績			計画									
			量の見込み	確保方策			需要量	確保量		量の見込み	確保方策								
			年間利用希望延べ人日	実施園数(校)A	1園あたり利用定員(人)B(登録利用十一時利用)	年間実施日数240日×A×B(受入人数最大値)	年間利用希望延べ人日(計画比較)	実施園数(校)A	1園あたり利用定員(人)B(登録利用十一時利用)	年間実施日数240日×A×B(受入人数最大値)	年間利用希望延べ人日	実施園数(校)A	1園あたり利用定員(人)B(登録利用十一時利用)						年間実施日数240日×A×B(受入人数最大値)
Ⅱ	2	(3)	幼稚園預かり保育	京橋地域	4,827	1	30	7,200	明石幼稚園				6,679	1	30	7,200	-	京橋地域及び日本橋地域については利用実績が量の見込みを上回っているが、確保方策の範囲内で収まっており、概ね順調である。	①幼稚園の預かり保育の枠の拡大と全園で実施する必要があるのではないか。 ②枠が必要なことは理解できるが、3歳児の希望者が2.4倍となっている状況から、さらに利用できるようになると良い。 ③待機児童、解消策だとしても充実していく必要がある。保育並みの延長などニーズに合わせた内容充実が必要である。
									有馬幼稚園										
									日本橋地域	4,744	1	30							
				月島第一幼稚園															
				月島地域	6,409	1	30	7,200					2,707(-3,702)	1	30	7,200			

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(6)一時預かり保育、子育て短期支援事業(トワイライトステイ)、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

事業 番号	事業名等	区分	平成27年度				(参考)平成31年度		成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方角性	所管課		
			計画		実績		計画								
			量の見込み	確保方策	需要量	確保量	量の見込み	確保方策							
			年間利用 希望延べ 人日	年間最大 受入延べ 人数	年間利用希 望延べ人日 (計画比較)	年間最大受 入延べ人数 (計画比較)	年間利用 希望延べ 人日	年間最大 受入延べ 人数							
Ⅱ	2	(7)	一時預かり保育、トワイライトステイ、ファミリー・サポート・センター事業)	—	21,826	48,052	21,891 (+65)	48,212 (+160)	24,494	48,052	下記参照	一時預かり保育について、需要量は確保量内に収まっており概ね順調である。 トワイライトステイについては、確保量が十分であり、需要量に順調に対応できている。 ファミリー・サポート・センター事業については、概ね計画どおりの確保量であるが、提供会員数の増を求める声が多い。	①各事業の課題の明示と解決策の提示が期待される。 ②ファミリー・サポート・センター事業の提供会員の充実させる対応策は何か。	今後の需要量に応じた確保量の充実を図るとともに、子どもの育ちにとって最も良い方法を検討しながら多様な保育ニーズに対応していく。 また、ファミリー・サポート・センター事業については、引き続き広報・周知活動を行うことにより、提供会員の増加に努めていく。	子育て支援課 子ども家庭支援センター

※実績の内訳は別紙参照

<成果(アウトカム)>

1 区民の意識 … 一時預かり保育等の子育て支援サービスを充実させ、区の子育て支援で更に充実を図る必要があると考える割合を下げる

重要と考える子育て支援策一過年度比較

(%)

調査年	n	保育所・認定こども園・地域型保育事業所・一時預かり保育等	一時預かり保育等の子育て支援サービス	職業生活と家庭生活との両立の支援	放課後などにおける児童の遊びや生活の場	公園の整備など、子どもを安心して育てる環境整備	経済的な支援	子どもの健全な成長のための教育環境の整備	児童虐待防止対策	子育て仲間が交流し、情報交換のできる場	母親と乳幼児などの健康の確保および増進	情報の提供や相談サービス	特にな	無回答	その他
平成28年	1,036	44.4	36.0	15.9	12.4	11.3	10.2	8.8	7.9	4.5	2.2	1.8	3.8	15.8	※
平成27年	1,027	41.1	38.9	19.7	※	17.7	10.4	14.3	7.5	7.1	4.3	6.5	9.8	9.8	※
平成26年	1,041	40.9	42.5	14.4	※	12.3	8.0	11.9	4.2	6.3	2.3	5.0	8.5	11.6	※
平成25年	1,047	46.2	43.7	12.4	※	12.4	9.0	10.7	5.2	6.2	2.9	4.9	6.5	11.6	※
平成24年	1,123	53.7	※	28.6	※	15.3	15.9	17.2	4.9	13.4	3.7	7.5	4.7	7.5	2.8
平成23年	1,097	52.7	※	30.5	※	14.7	15.5	19.7	5.4	10.8	4.3	7.5	4.3	8.4	2.3
平成22年	1,004	59.7	※	31.9	※	15.7	15.4	19.9	7.4	9.2	3.6	6.0	3.9	4.1	3.1
平成21年	1,001	42.9	※	30.0	※	13.2	26.1	15.4	3.1	8.0	3.2	5.2	4.5	8.1	9.9
平成20年	1,065	39.0	※	31.4	※	18.6	22.3	20.2	3.7	12.5	3.2	7.8	3.3	7.1	6.1
平成19年	686	34.1	※	30.3	※	20.6	24.6	20.6	4.7	9.3	3.6	5.4	12.5	4.2	1.3

資料:「第46回 中央区政世論調査報告書」(平成28年)

需要量			
一時預かり	きらら中央 (延利用人数)	一時保育	7,721
		緊急保育	143
		① 計	7,864
	日本橋分室 (延利用人数)	一時保育	1,752
		緊急保育	16
		② 計	1,768
	京橋こども園 (延利用人数)	一時保育	4,355
		緊急保育	129
		③ 計	4,484
晴海こども園 (延利用人数)	④ 一時保育	2,266	
i 小計	①+②+③+④	16,382	
トワイライトステイ	きらら中央 (延利用人数)	幼児(2歳から未就学児)	731
		児童(小学生)	72
		⑤ 計	803
	京橋こども園 (延利用人数)	⑥ 幼児(2歳から未就学児)	23
	ii 小計	⑤+⑥	826
ファミリー・サポート・センター	提供会員数		241
	両方会員数		169
	依頼会員数		1,693
	iii 活動件数(就学前・就学後合算)		4,584
iv 認証保育所の一時預かり			99
合計(i+ii+iii+iv)			21,891

確保量			
一時預かり	きらら中央	1日の定員A	22
		1日の受入可能人数B (A×1.8)	40
		年間開設日数(概数)C	345
		①年間最大受入可能延べ人数B×C	13,662
	日本橋分室	1日の定員A	6
		1日の受入可能人数B (A×2)	12
		年間開設日数(概数)C	243
		②年間最大受入可能延べ人数B×C	2,916
	京橋こども園	1日の定員A	17
		1日の受入可能人数B (A×1.5)	26
		年間開設日数C	363
		③年間最大受入可能延べ人数B×C	9,438
	晴海こども園	1日の定員A	15
		1日の受入可能人数B (A×1.5)	23
		年間開設日数(概数)C	294
		④年間最大受入可能延べ人数B×C	6,762
小計 i	①+②+③+④	32,778	
トワイライトステイ	きらら中央	1日の定員A	20
		年間開設日数(概数)B	345
		⑤年間最大受入可能延べ人数A×B	6,900
	京橋こども園	1日の定員A	10
		年間開設日数(概数)B	345
		⑥年間最大受入可能延べ人数A×B	3,450
	小計 ii	⑤+⑥	10,350
ファミリーサポートセンター	提供会員数(人)A		241
	両方会員数(人)B		169
	稼働日数(日)C		365
	年間最大受入可能延べ人数(A+B)×C		149,650
	iii 活動可能件数(25年度実績と同規模)		4,584
iv 認証保育所の一時預かり枠(25年度実績と同規模)			500
合計(i+ii+iii+iv)			48,212

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(7) 乳児家庭全戸訪問事業(新生児等訪問指導)

事業 番号	事業名等	区分	平成27年度				(参考)平成31年度				成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方向性	所管課								
			計画		実績		計画																
			量の見込み	確保方策	需要量	確保量	量の見込み	確保方策															
									0歳児 人口推計 (人)	出生数(人) (計画比較)						0歳児 人口推計 (人)							
1	1	(3)	乳児家庭 全戸訪問 事業(新 生児等訪 問指導)	実施体制 1 訪問人員 30人程度(区保健師・個人契約助 産師・聖路加国際病院訪問看護ステ ーション) 2 実施機関 ①中央区保健所 ②日本橋保健センター ③月島保健センター 3 訪問事業以外のフォロー体制 ママとベビーのはじめて教室、乳児 健診等の機会に行う。	1,581	実施体制 1 訪問人員 35人程度(区保健師・個人契約助 産師・聖路加国際病院訪問看護ステ ーション) 2 実施機関 ①中央区保健所 ②日本橋保健センター ③月島保健センター 3 訪問事業以外のフォロー体制 ママとベビーのはじめて教室、乳児 健診等の機会に行う。	1,975 (+394)	出生数(人)	1,975	1,756	出生数(人)	1,975	訪問対象者数(人) A	1,959	訪問件数 B	1,540	乳児健診等による把握数 C	414	訪問率 B/A	78.7%	把握率 (B+C)/A	89.5%	訪問対象者数: 出生後、訪問の対象とな る時期(3か月時点)に区 民である者、転入・転出等 の異動があるため、出生 数とは乖離がある。

需要量が量の見込みを大幅に上 回ったが、個人契約助産師を増員する など体制強化を図ったことにより、需要 量に対して順調に対応することができ た。 成果指標の「家庭訪問の結果、把握 できた要支援者の件数」について、176 人を把握し、地区担当保健師による個 別フォローにつなげることができた。	①マンションなどの集合住宅 に住む子育て家庭が増えてき たことの課題に対して、地域 が子育てを応援している、とい うメッセージを様々な方法で、 また媒体を使って届けていけ たと思う。行政の手が届か ないところに、地域が手を差し 伸べる工夫を、要対協の構成 員の方々ともう少し突っ込ん だ意見交流が出来ればと思 う。 ②事業として対応しているなら (100%を目指すなら)、評価を してはどうか。	需要量について、今後の動 向に注視し、必要に応じて体 制の強化を図っていく。 また、関係機関との情報共 有・連携をより強化しながら、 親のメンタルヘルスや子育て に課題のある家庭、虐待が疑 われる家庭のケースに沿った 早期からの支援につなげてい く。	健康推進課
---	---	--	-------

<成果(アウトカム)>

1 家庭訪問の結果、把握できた要支援者の件数 … 要支援者を把握して子育て支援につなげること

	27年度
家庭訪問の結果、把握 できた要支援者の件数	178
要支援者: 家庭訪問時に実施したEPDS(エジ ンバラ産後うつ病問診票)が9点以上の件数	

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(8)養育支援訪問事業および要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

事業 番号	事業名等	区分	平成27年度				(参考)平成31年度		成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方針性	所管課
			計画		実績		計画						
			量の見込み	確保方策	需要量	確保量	量の見込み	確保方策					
Ⅱ Ⅲ	3 2	(1) (13)	児童虐待 防止対策	-	-	-	-	-	-	養育支援訪問については、確保方策どりの実施体制により、支援の必要な家庭への個別の対応ができています。 要保護児童対策地域協議会の調整機関として、定期的な会議を開催するとともに個別ケース検討会議を随時開催して、児童虐待の予防、早期発見を図ることができている。	①深刻ケースではないが、ストレスが高い家庭への支援など、これまでの支援では対応できていない家庭への支援について検討が必要。 ②マンションなどの集合住宅に住む子育て家庭が増えてきたことの課題に対して、地域が子育てを応援している、というメッセージを様々な方法で、また媒体を使って届けていけたらと思う。行政の手が届かないところに、地域が手を差し伸べる工夫を、要対協の構成員の方々ともう少し突っ込んだ意見交流が出来ればと思う。	養育支援訪問については、今後も確保方策どりの実施体制により、支援を必要とする家庭へ対応していく。 要保護児童対策地域協議会については、構成機関相互の連携を更に深めることにより要保護児童に対する支援体制を強化し、児童虐待の予防、早期発見に努めていく。	子ども家庭 支援セン ター
				実施体制 【養育支援訪問】 1. アセスメントシートを用いた調査および聞き取り 2. 養育支援訪問事業検討会議（援助方針の検討） ※保健所・保健センター等との協議 3. 支援計画書作成 4. 養育支援の実施 ①子ども家庭支援センター相談員または保健所・保健センター保健師による訪問相談 ②ヘルパーによる育児、養育および家事援助 【要保護児童対策地域協議会】 ・代表者会議 年1回開催 ・実務者会議 年4回開催（講演会1回含む） ・個別ケース検討会議 随時開催	-	【養育支援訪問】 育児・家事援助 160件 専門的相談支援 21件 【要保護児童対策地域協議会】 ・代表者会議 1回 ・実務者会議 4回（講演会1回含む） ・個別ケース検討会議 7回		実施体制 【養育支援訪問】 1. アセスメントシートを用いた調査および聞き取り 2. 養育支援訪問事業検討会議（援助方針の検討） ※保健所・保健センター等との協議 3. 支援計画書作成 4. 養育支援の実施 ①子ども家庭支援センター相談員または保健所・保健センター保健師による訪問相談 ②ヘルパーによる育児、養育および家事援助 【要保護児童対策地域協議会】 ・代表者会議 年1回開催 ・実務者会議 年4回開催（講演会1回含む） ・個別ケース検討会議 随時開催					

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(9)地域子育て支援拠点事業(子育て交流サロン「あかちゃん天国」)

事業 番号	事業名等	区分	平成27年度				(参考)平成31年度		成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方針性	所管課		
			計画		実績		計画								
			量の見込み	確保方策	需要数	確保数	量の見込み	確保方策							
			年間利用希望延べ人数(人)	拠点数(力所)	乳幼児利用人数(人) (計画比較)	拠点数(力所)	年間利用希望延べ人数(人)	拠点数(力所)							
Ⅱ	2	(8)	地域子育て支援拠点事業 (子育て交流サロン「あかちゃん天国」)	京橋 地域	21,113	2	築地児童館・新川児童館		23,315	2	—	平成26年9月に新川児童館内に新規に開設し区内7カ所とした。保護者相互の交流や仲間づくりを推進するとともに、全ての施設に保育士等の職員を配置して育児相談を受けるなど、ニーズに順調に対応できている。	①楽しく遊べて、利用者が增えることが目的ではない事業。保護者の交流、仲間づくりが本来の目的である。この事業の達成目標をどこに置くのか。 ②キャパシティの拡大とサービス内容や質の充実を図る。 ③地域子育て支援拠点へ来ない家庭への支援の検討が必要。 ④地域の子育て拠点としての役割を果たしている。	計画どおり7カ所の施設で今後の需要量に対応可能である。引き続き子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる場を提供し、育児に対する不安感・負担感の解消を図っていく。	子ども家庭支援センター
Ⅲ	2	(9)					18,431 (-2,682)	2							
				日本橋 地域	37,838	2	堀留町児童館・浜町児童館		44,429	2					
							21,445 (-16,393)	2							
				月島 地域	53,406	3	きさら中央・月島児童館・晴海児童館		61,807	3					
							41,591 (-11,815)	3							

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(10) 病児保育事業(病児・病後児保育事業)

事業番号	事業名等	区分	平成27年度										(参考)平成31年度						成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方針性	所管課
			計画					実績					計画										
			量の見込み	確保方策				需要量	確保量				量の見込み	確保方策									
				年間利用希望延べ人日	量の見込み再掲:年間利用希望延べ人日	受入最大枠(人日)	1日あたりの利用延べ人数		1日あたり定員	年間利用延べ人日(計画比較)	年間受入枠(計画比較)	1日あたりの利用延べ人数		1日あたり定員	年間利用希望延べ人日	量の見込み再掲:年間利用希望延べ人日	受入最大枠(人日)	1日あたりの利用延べ人数					
Ⅱ	2	(12)病児・病後児保育	京橋地域	456	456	1,500	1.8	6	681(+225)	1,494(-6)	2.7	6	560	560	1,500	2.2	6	下記参照	平成28年2月から月島地域の病後児保育事業が稼働できなくなったため、以降において月島地域の計画上の確保方策は実施できていない状況である。月島地域の病児保育事業は早急に再整備が必要である。	①月島地域の病児保育事業は早急に整備が必要である。	平成28年2月から月島地域の計画上の確保方策は実施できていない状況である。関係機関に働きかけて、月島地域の病後児保育事業を早急に再整備していく。 また、今後の需要量の状況をみながら、新たな確保方策について検討していく。	子ども家庭支援センター	
		日本橋地域	593	593	940	2.5	4	431(-162)	912(-28)	1.7	4	772	772	940	3.3	4							
		月島地域	1,477	1,477	1,410	6.3	6	804(-673)	1,230(-180)	3.2	6	1,672	1,672	1,410	7.1	6							

<成果(アウトカム)>

1 区民の意識 … 病児・病後児等の子育て支援サービスを充実させ、区の子育て支援で更に充実を図る必要があると考える割合を下げる

2 年度別病児・病後児保育稼働率

重要と考える子育て支援策一過年度比較

調査年	n	保育幼稚園等の施設整備・認定こども園・地域型保育事業所・一時保育などの子育て支援サービス・病児・病後児	職業生活と家庭生活との両立の支援	放課後などにおける児童の遊びや生活の場	公園の整備など、子どもを安心して育てる	経済的な支援	子どもの健やかな成長のための教育環境の整備	児童虐待防止対策	子育て仲間が交流し、情報交換のできる場	母親と乳幼児などの健康の確保および増進	情報の提供や相談サービス	特にな	無回答	(%)	
														その他	その他
平成28年	1,036	44.3	36.0	15.9	12.4	11.3	10.2	8.8	7.9	4.5	2.2	1.8	3.8	15.8	※
平成27年	1,027	41.1	38.9	19.7	※	17.7	10.4	14.3	7.5	7.1	4.3	6.5	9.8	9.8	※
平成26年	1,041	40.6	42.5	14.4	※	12.3	8.0	11.9	4.2	6.3	2.3	5.0	8.5	11.6	※
平成25年	1,047	46.2	43.7	12.4	※	12.4	9.0	10.7	5.2	6.2	2.9	4.9	6.5	11.6	※
平成24年	1,123	53.7	※	28.6	※	15.3	15.9	17.2	4.9	13.4	3.7	7.5	4.7	7.5	2.8
平成23年	1,097	52.4	※	30.5	※	14.7	15.5	19.7	5.4	10.8	4.3	7.5	4.3	8.4	2.3
平成22年	1,004	59.4	※	31.9	※	15.7	15.4	19.9	7.4	9.2	3.6	6.0	3.9	4.1	3.1
平成21年	1,001	42.9	※	30.0	※	13.2	26.1	15.4	3.1	8.0	3.2	5.2	4.5	8.1	9.9
平成20年	1,065	39.6	※	31.4	※	18.6	22.3	20.2	3.7	12.5	3.2	7.8	3.3	7.1	6.1
平成19年	686	34.1	※	30.3	※	20.6	24.6	20.6	4.7	9.3	3.6	5.4	12.5	4.2	1.3

資料:「第46回 中央区政世論調査報告書」(平成28年)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
聖路加ナースリー	開業日数(日)	241	203	244	246	250	253
	利用人数(人)	31	294	483	541	589	681
	稼働率	3.2%	24.1%	33.0%	36.7%	39.3%	36.2%
さわやか保育園・日本橋浜町	開業日数(日)	243	226	237	234	234	235
	利用人数(人)	333	436	402	472	408	451
	稼働率	34.3%	48.2%	42.4%	50.4%	43.6%	48.0%
小森小児科医院	開業日数(日)	238	236	233	234	238	237
	利用人数(人)	521	833	934	908	869	804
	稼働率	54.7%	58.8%	66.8%	64.7%	60.9%	56.5%

※ 聖路加ナースリーは平成22年6月から開始。それ以前はポピンズナースリー京橋で実施。

☆ 小森小児科医院病後児保育室については、平成28年2月18日から休室。

平成27年度中央区子ども・子育て支援事業計画 点検・評価一覧

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(11)妊婦健康診査

事業 番号	事業名等	区分	平成27年度				(参考)平成31年度				成果指標	実施事業の点検・評価及び成果	委員の主な意見・評価	区の方 向性	所管課
			計画		実績		計画								
			量の見込み	確保方策	需要量	確保量	量の見込み	確保方策							
									妊婦健診 受診件数 (件)	妊婦健診 受診件数 (件) (計画比較)					
I	1	(2)	妊婦健康 診査	1回目	1,792	実施体制 1 実施場所 ①聖路加国際病院ほか区内1 0医療機関 ②区外妊婦健康診査実施医 療機関 2 検査項目 ①1回目 問診、体重測定、血圧測定、 尿検査(糖、蛋白定性)、血液 検査、血液型(ABO型、Rh(D) 型)、貧血、血糖、不規則抗 体、梅毒(梅毒血清反応検査) B型肝炎(HBs抗原検査)、風 疹(風疹抗体価検査) ②2回目～14回目 【毎回】 問診、体重測定、血圧測定、 尿検査、保健指導 【週数等に応じ、各回1項目】 クラミジア抗原、C型肝炎、経 膈超音波、HTLV-1抗体、貧 血、血糖、B群溶連菌、NST(ノ ン・ストレス・テスト)、超音波検 査	2,081 (+289)	実施体制 1 実施場所 ①聖路加国際病院ほか区内1 0医療機関 ②区外妊婦健康診査実施医 療機関 2 検査項目 ①1回目 問診、体重測定、血圧測定、 尿検査(糖、蛋白定性)、血液 検査、血液型(ABO型、Rh(D) 型)、貧血、血糖、不規則抗 体、梅毒(梅毒血清反応検査) B型肝炎(HBs抗原検査)、風 疹(風疹抗体価検査) ②2回目～14回目 【毎回】 問診、体重測定、血圧測定、 尿検査、保健指導 【週数等に応じ、各回1項目】 クラミジア抗原、C型肝炎、経 膈超音波、HTLV-1抗体、貧 血、血糖、B群溶連菌、NST(ノ ン・ストレス・テスト)、超音波検 査	1,893	実施体制 1 実施場所 ①聖路加国際病院ほか区内1 0医療機関 ②区外妊婦健康診査実施医 療機関 2 検査項目 ①1回目 問診、体重測定、血圧測定、 尿検査(糖、蛋白定性)、血液 検査、血液型(ABO型、Rh(D) 型)、貧血、血糖、不規則抗 体、梅毒(梅毒血清反応検査) B型肝炎(HBs抗原検査)、風 疹(風疹抗体価検査) ②2回目～14回目 【毎回】 問診、体重測定、血圧測定、 尿検査、保健指導 【週数等に応じ、各回1項目】 クラミジア抗原、C型肝炎、経 膈超音波、HTLV-1抗体、貧 血、血糖、B群溶連菌、NST(ノ ン・ストレス・テスト)、超音波検 査	下記参照	需要量が量の見込みを大幅に上 回ったが、確保方策の範囲内で収 まっており、需要量に対して順調に 対応することができた。 また、成果指標の「受診率(受診券 使用件数(1回目)／受診券交付枚 数)×100」について、平成27年度の 受診率は92.3%で、平成26年度 (90.9%)よりも向上させることがで きた。	①妊婦健診の助成はとてもありがた い。 ②事業として対応しているなら (100%を目指すなら)評価をしては どうか。	需要量について、今後の動向に注 視し、東京都や医師会などをはじめ とする関係団体と連携し、体制の強 化を図っていく。	健康推進課
			2～14 回目 (延べ件 数)	17,104	19,989 (+2,885)	18,065									

<成果(アウトカム)>

1 受診率 … 受診率のさらなる向上ができる環境を作る

	26年度	27年度
受診率(受診券使用件数(1回目)／受診券交付枚数)×100	90.9%	92.3%